

七ヶ宿町農林産物保管庫（雪室）の指定管理者の指定について

住 所 七ヶ宿町字滝ノ上18番1  
 指定管理者 七ヶ宿町雪室管理組合運営組合 組合長 梅津 賢一  
 指定期間 平成31年4月1日～平成36年3月31日

七ヶ宿町総合交流促進施設（道の駅）の指定管理者の指定について

住 所 七ヶ宿町字上野8番地1  
 指定管理者 七ヶ宿町観光開発株式会社 代表取締役 小関 幸一  
 指定期間 平成31年4月1日～平成36年3月31日

交流促進施設  
 指定管理者の指定について

**問** 武蔵 重幸 議員

交流促進施設敷地内にある加工施設の活用について伺う。

**答** ふるさと振興課長

目的は加工販売、商品開発等の指導を進めているが目的に達していない。引き続き有効活用を図りたい。

**問** 梅津 政志 議員

過去5年間の売り上げ、入り込み数について伺う。

**答** 26年度より順調に推移しているが、30年度売上額は、1億3000万円。入込数は11万4千人となっている。

滑津大滝落石対策工事  
 入札不落到伴う処置  
 150万円追加

**問** 渡部 英幸 議員

落石防止ネットはどの辺につけるのか、また景観への影響について伺う。

**答** ふるさと振興課長

「旬の市」から雪室付近までの750㎡。景観については安全を優先に考えたい。

**問** 村上 満 議員

入札不落後の再入札業者選定はどのように行ったか伺う。

**答** ふるさと振興課長

入札については6社。建設業者の選定については実績のある業者に発注した。

**問** 五十嵐 敏夫 議員

工期について伺う。

**答** 工事は連休中は除き、5月末頃の完成予定。



▶滑津大滝落石現場

# 所管事務調査の報告

2月19日新山農林建設課長をはじめとする説明員の同行のもと現在建設が進められている木質バイオマスボイラー施設の各機械設備や工事の進捗について調査をしたもので、現在95%の進捗率で細かい配管の繋ぎこみ等の工事が残っているものの、すでに2月5日には木質バイオマスボイラーの試運転により各機器とも正常に稼働したことが確認されておりました。

消防署との協議により不燃性のシャッターに変更となったことやバックアップ用のオイルタンクが地上型から地下埋設型に変更となったことなどから工期内の完成が可能か、また設置されるチップボイラーの機種選定理由など多くの質問が出されましたが、3月22日の工期までに完成し4月末にはオープンを予定しているとのことで順調なスタートを期待して報告といたします。

## 産業建設常任委員会

### 「木質バイオマス施設工事状況について」

産業建設常任委員会

委員長 梅津 政志

